

ヘリによる霧島山上空からの現地調査の実施について

九州地方整備局と福岡管区气象台は、霧島山（新燃岳：しんもえだけ）に職員を派遣し、下記のとおり、ヘリによる上空からの現地調査を実施します。

記

1 調査実施日

1月27日（木）

2 調査対象地域

霧島山（新燃岳）

3 「九州地方整備局降灰状況調査」の構成

搭乗者：九州地方整備局職員 2名

「気象庁 機動調査班（JMA-MOT）」の構成

搭乗者：福岡管区气象台職員 1名

「大学関係者」

搭乗者：国立大学法人宮崎大学准教授 1名

国立大学法人鹿児島大学准教授 1名

4 現地調査の目的

霧島山（新燃岳）では、1月26日14時49分頃から噴火の規模が大きくなり、更に活動が活発になる可能性が高まったため、1月26日18時00分に噴火警報（入山規制）を発表しました。

このため、本日（27日）、国土交通省災害対策用ヘリコプター（きんき号）に各機関の職員が搭乗し、共同で火口や山頂周辺の状況等を調査します。

問い合わせ先

福岡管区气象台火山監視情報センター
ダイヤルイン
092-725-3606

問い合わせ先

九州地方整備局河川部
電話：092-471-6331（代）
（担当）地域河川課 建設専門官 池浦
（内線3620）